

・ ショートテニスを楽しむ児童



ボール追いコート駆け

テニスト 県内児童が満喫

チャレンジショートテニ

ニス大会IN一関(NP

〇法人テニスチャレンジ

いわて2020主催)は

ショートテニスは、テニスボールより大きいスポンジ製のボールと柄の短い専用ラケットを使い、バドミントンコートで行うスポーツ。

大会には県内の小学生約10人が出場。3、4年生、5、6年生の2部門に分かれ、シングルス戦の11点先取で行われた。

5、6年生はリーグ戦、3、4年生は予選リーグと決勝トーナメントを実施し、選手たちは懸命にコート駆け回ってラリーを展開。3、4年生の部で優勝した砂森賢介君(大慈寺4年)には、7月に東京都で開かれる全国大会の出場権が与えられた。

上位結果は次の通り。(敬称略)

▽3、4年生の部①砂

森賢介②大島珠妃(猿沢4年) ③及川世凧(水沢4年) ④本さくら(一関6年) ⑤高橋朝陽(向中野5年) ⑥渡辺祥平(黒沢尻北6年)